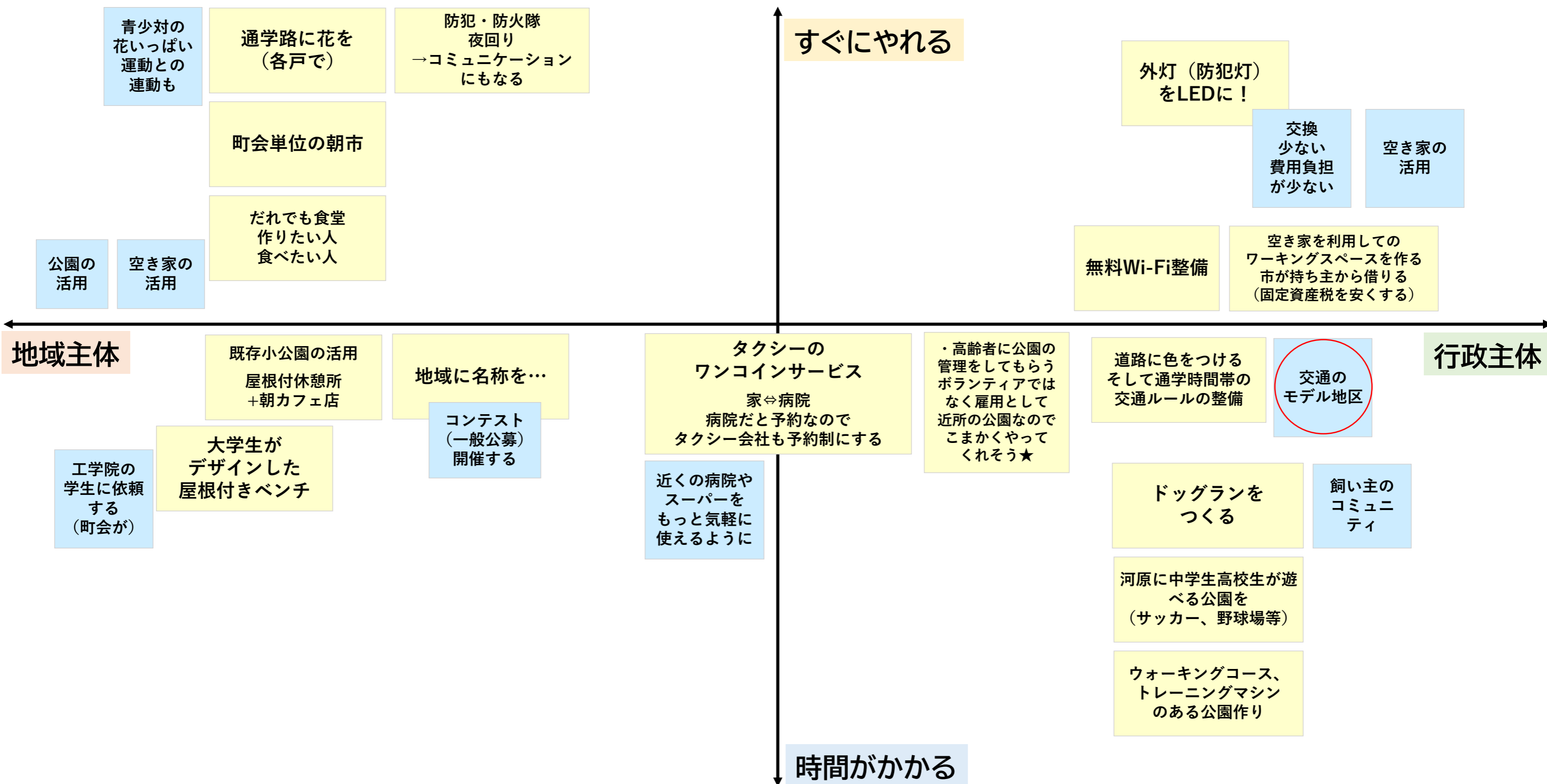


ありたい姿

既存の資源(ヒト・モノ・環境)を活かしたまちづくり
 ~高齢者にやさしいまちづくりは子ども世代にもやさしい~

想い

高齢化率が高い一方、都営住宅があり子育て家庭も多く、また大学もあることから、幅広い年齢層が生活している地区。高齢者が活躍できるよう、安心して外出できる環境づくりや、活躍できる場づくりが必要で、少しでも報酬が得られればやる気につながり、好循環がうまれる。



■甲ノ原中学校区 B-1 【地域のありたい姿と必要なこと】

第2回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

安心できる道づくり

車・自転車・人
お互い
気づかえる
区分けを

車と歩行者
それぞれが
安全に通れる

散歩道の
指定
整備
道の色分け

歩行者用
道路
整備

高齢者が
外に出られる
仕組み作り

高齢者の移動
手段の確保
→住民相互の
助け合い

タクシーに
乗りやすい
使いやすい
仕組み作り

企業の
経営安定

・ワンコイン
サービス
・チケット制
etc.

道とつながる 公園の活用

屋根のある
ベンチ
日よけ、
雨よけできる

誰もが安全に
外出できる
環境、まち

坂・階段多い
↓
解決策？

エスカレーター
市で造って
欲しい

公園をもっと
活かしていく

朝だけカフェ

町会単位の
朝市

散歩途中で
集うスポット
を作る

高齢者に
働く場を

高齢者に
学習の場を

公園の
草むしり
管理人

作った花を
販売して
「雇用」の
仕組みを

高齢者も収入を 得られる場

集う

(公園を活用したまちづくり)

自然

八王子に多い
山林地区
を活かす

各戸に花を

もっと自然を
活かした
何かできな
い？

地域に名称を

地域に
愛着を
持てる

交流

大学と
町内会の
交流

子ども食堂

老人食堂

食

多世代
ランチ食堂

一人暮らしの方
近所の見守り